

[illegible]

面は革機へ火入年まで待つて智ひ、  
 其一は裁判子其一期ニスル  
 具材のニ機機ニモ来々ノモテハ、  
 單ニ無黨黨ノミナモ各縣ノ  
 吾々ハ輒當テ今革命期ノ輦ニ  
 出ハサハニ時ニス事富ハ嫁々ノ  
 情ニ

本邦の海防を論ずるに、古くは海防多可乎と問ひ、以て功の無きを以て之を過失  
 以て斯るは理論の可成るを動脱却せし味あり。如何なる手無産大衆の  
 勝利を導くか、其爲如何に實行反動を打ち破り、如何にシテ資本  
 論の域に進むか、其具體的方針を決定せんや、其力物を取らば、  
 之は其勝算史の幽暗を明白に、勝利を導くに足るものなり。今日  
 不慮の必、科學的考慮の必要あり、其例を以て、兵卒にモ、其官吏にモ、其  
 資本主階級にモ、其多岐の反感を以て、其例を以て、兵卒にモ、其官吏にモ、其  
 社會階級にモ、其多岐の反感を以て、其例を以て、兵卒にモ、其官吏にモ、其  
 階級にモ、其多岐の反感を以て、其例を以て、兵卒にモ、其官吏にモ、其  
 吾具の現見、其一般大衆の職能、其戰略的方針を居る。今日大衆黨  
 下を指導する精神、其修練を加へ、其手柄等、必要の時に、其具體  
 化は、其戰略的方針を在る、ソノ爲批判ハ、願ヒタイガ漫然タル批  
 判デハナク、具體的ナプランノ上ニ立ツテ批判ヲ願ヒタリ。深刻  
 ナル批評眼ヲ以テ、戴キ度イト思フ。之無クハ、風ノマニマニ流レテ